# First Hit

Generate Collection Print

L5: Entry 1 of 2

File: JPAB

Dec 17, 1990

PUB-NO: JP402303908A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 02303908 A

TITLE: PNEUMATIC TIRE PROVIDED WITH SIPE HAVING PART DIFFERENT IN WIDTH

PUBN-DATE: December 17, 1990

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NAKAMURA, HIROSHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TOYO TIRE & RUBBER CO LTD

APPL-NO: JP01125597 APPL-DATE: May 18, 1989

US-CL-CURRENT: 152/209.12

INT-CL (IPC): B60C 11/11; B60C 11/12

### ABSTRACT:

PURPOSE: To secure the reservability and drainability of a sipe favorably and also to prevent rock bite in a tire where a sipe is formed at a block arranged at the periphery of a tread by forming a wide part and a narrow part in the sipe, respectively.

constitution: Many blocks 3 are arranged, being upheaved by main grooves 1 extending in the circumferential direction and lateral grooves 2 extending in the direction crossing this, at the periphery of a tread. A proper number of sipes 4 are arranged along the width direction in each block 3, and at least one end of each sipe is opened to the main groove 1. In this case, each sipe 4 is so made as to have a wide part 5 and a narrow part 6, not with uniform width. Hereby, the reservability and drainability of a tire can be secured by the wide part 5, and also the rock bite of the sipe 4 can be prevented by the narrow part 6. Moreover, the action of rubber in a small block 9 is suppressed by the narrow part 6, and the partial abrasion of a tire is prevented.

COPYRIGHT: (C) 1990, JPO&Japio

The second of th

## First Hit

## **End of Result Set**

Generate Collection

L5: Entry 2 of 2

File: DWPI

Dec 17, 1990

DERWENT-ACC-NO: 1991-033693

DERWENT-WEEK: 199105

COPYRIGHT 2004 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Pneumatic tyre for wet road with good partial wear resistance - has gaps with wide-and narrow-width parts, made on blocks divided by grooves on tread

surface

PATENT-ASSIGNEE:

ASSIGNEE

CODE

TOYO RUBBER IND CO LTD

TOYF

PRIORITY-DATA: 1989JP-0125597 (May 18, 1989)

Search Selected

Search ALL

Clear

PATENT-FAMILY:

PUB-NO

PUB-DATE

LANGUAGE

**PAGES** MAIN-IPC

JP 02303908 A П

December 17, 1990

000

APPLICATION-DATA:

PUB-NO

APPL-DATE

APPL-NO

DESCRIPTOR

JP 02303908A

May 18, 1989

1989JP-0125597

INT-CL (IPC): B60C 11/11

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 02303908A

BASIC-ABSTRACT:

Pneumatic tyre has gaps made on the blocks which are divided by grooves on the tread surface and the gaps consist of a wide width part and a narrow width part.

USE/ADVANTAGE - Pneumatic tyre is used on a wet road. The partial wear resisting character is excellent and the tyre does not hold small stones on driving and the water charge and discharge character of the gap is good and the driving and braking performance on the wet road is promoted.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.0/12

TITLE-TERMS: PNEUMATIC TYRE WET ROAD WEAR RESISTANCE GAP WIDE NARROW WIDTH PART MADE BLOCK DIVIDE GROOVE TREAD SURFACE

DERWENT-CLASS: A95 Q11

CPI-CODES: A12-T01B;

POLYMER-MULTIPUNCH-CODES-AND-KEY-SERIALS:

Key Serials: 0009 0231 2545 2657 2658 3258 2826 3300

Multipunch Codes: 014 032 04- 41& 476 50& 57& 597 598 599 651 672

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1991-014684 Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1991-025951

> 12. 12.

# ⑩ 日本国特許庁(JP)

# @ 公開特許公報(A) 平2-303908

**⑤Int. Cl. ⁵ B 60 C** 11/11 11/12

識別記号 庁内整理番号

- ....

@公開 平成2年(1990)12月17日

7006-3D 7006-3D

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全4頁)

60発明の名称

幅の異なる部分を有するサイプを備えた空気入りタイヤ

②特 願 平1-125597

②出 願 平1(1989)5月18日

⑩発 明 者 中 村

博 司 兵庫県伊丹市天津字藤ノ木100番地 東洋ゴム工業株式会

社タイヤ技術センター内

⑦出・願 人 東洋ゴム工業株式会社

大阪府大阪市西区江戸堀1丁目17番18号

個代 理 人 弁理士 小山 義之

明知曹

1. 発明の名称

幅の異なる部分を有するサイブを備えた空 気入りタイヤ。

## 2. 特許請求の範囲

- (1) トレッドの周面にトレッド溝とトレッド溝により区分された隆起部よりなるブロックを有し、
  該ブロックの表面に開口する幅の狭い切込み溝よりなるサイブを多数備えた空気入りタイヤにおいて、
  該サイブが一枚のサイブ内に、サイブの両側の内壁面間の幅の狭い狭幅部とその幅の広い広幅

  郡とを有することを特徴とする幅の異なる部分を有するサイブを備えた空気入りタイヤ。
- (2) 抜サイプのトレッド表面の関口部に近い部分に抜狭幅部を、サイブ底に近い部分に抜広幅部を散けた請求項1記載の幅の異なる部分を有するサイブを備えた空気入りタイヤ。
- (3) 該サイブがトレッド溝に関口する関口部に 沿って該広幅部を取けた請求項1又は2記載の幅 の異なる部分を有するサイブを備えた空気入りタ

イヤ。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

・本発明は湿潤路における駆動、制動性能に優れ、 且つ偏摩耗を防止し、或いは石噲を防止しうる空 気入りタイヤに関する。

#### 〔従来の技術〕

することが行われている。

and a great of the Paris

(4)

上記の主義及び機構よりなるトレッド機により 区分された接地隆起部であるブロックの表面に、 略タイヤの幅方向に沿って、幅の狭い溝、所謂サーバとを目的とする。 イブが、主として湿潤路におけるエッジ効果と排 水効果による、駆動、制動性能の向上を目的とし て設けられるが、このサイブは、常に一定の幅の ものが用いられ、一枚のサイブの中で部分的に幅 を変えることは全く知られていない。

#### [発明が解決しようとする問題点]

従来の一定の狭い幅のサイブでは、接地時の圧 力により、ブロック表面においてサイブが閉じて しまい、湿潤路におけるエッジ効果及び排水効果 が充分発揮できない。サイブの幅を大きくすると 接地時に閉鎖され難くなるが、サイブの両側で摩 耗速度に差が生じ、所謂トウアンドヒール摩耗が 発生する虞があり、又幅の広いサイブはトレッド 溝と同様に石噛みを生じ易く、サイブ底部のクラ ック発生やベルトの損傷の虞がある。

従って本発明はトウアンドヒール摩耗摩耗等の

幅の広い広幅部とを有することを特徴とする幅の 異なる部分を有するサイブを備えた空気入りタイ ヤを要旨とする。

次に本発明の内容を図面により詳細に説明する。 第1図は本発明のタイヤの一例のトレッドの1つ のブロックの斜視図、第2図及び第3図は同A-A及びB-B断面図、第4図は同C-C断面図で ある。(I)はトレッド周面に略周方向に設けた主溝 であり、主溝(1)と交わる方向に少なくとも一端が 主溝(1)に連通する横溝(2)を設ける。主溝(1)と横溝 (2)により区分されてトレッド表面に隆起するブロ ック(3)が多数配列される。各ブロック(3)上には1 本または複数本のサイブ(4)を略タイヤ幅方向に設 ける。サイブ(4)は少なくとも一端が主講(1)に開口 する。各サイプ(4)はその幅 d が一様ではなく、一 枚のサイプ(4)に幅はの広い広幅部(5)と、幅はの狭 い狭幅部(6)を有する。狭幅部(6)の幅はは0.2~0. 6mm、広幅部(5)の幅 d .は狭幅部(6)の幅 d .の1.5~ 5倍であることが望ましい。

一枚のサイブ(4)内の広幅部(5)と狭幅部(6)の配置 ましい。

ける駆動、制動性能を向上させることができる新 規なサイプを備えた空気入りタイヤを提供するこ

## [問題点を解決するための手段]

上記目的を達成すべく、本発明者は鋭意研究を 重ねた結果、一枚のサイブの中で幅の広い部分と 狭い部分を設けることにより、接地時のサイブの 全面的な閉鎖を防ぎ、排水性を確保しつつ、サイ プにより区分された小ブロックの動きを抑え、ト カアンドヒール摩託等の偏摩耗を防止しうること、 更にトレッド表面におけるサイブ幅を狭くするこ とにより、サイブの石嚙みを防止しうることを見 出し、本発明を完成するに至った。

即ち、本発明はトレッドの周面にトレッド構と トレッド溝により区分された隆起部よりなるブロ ックを有し、該ブロックの表面に開口する幅の狭 い切込み溝よりなるサイブを多数備えた空気入り タイヤにおいて、該サイブが一枚のサイブ内に、 サイプの両側の内壁面間の幅の狭い狭幅部とその

は種々の配置が可能であり、その配置により異な る効果が達成されるので、必要に応じて適切な配 置を選択することができる。第1~4図に示す配 置では、サイブ(4)の内壁面(7)の中央上部に狭幅部 (6)を、これを囲む凹字形の部分を広幅部(5)とする。 第5 図及び第6 図に示す実施態様では、サイブ(4) の下部に広幅部(5)を、上部に狭幅部(6)を設けてあ り、第7図及び第8図に示す実施整様ではサイブ (4)の上部及び下部に横に延びる広幅部(5)を設け、 上下の広幅部(5)に挟まれる部分を狭幅部(6)とする。 第9図に示すように、サイブ(4)の内壁面(7)の中央 部にのみ狭幅部(6)を設け、その周囲を口字状に広 幅部(5)とすることもできる。 或いは第10図及び 第11図に示すように、広幅部(5)をL字状又はコ 字状に配置することもできる。広幅部(5)と狭幅部 (6)の配置はこれらに限定されないが、サイブ(4)の 排水効果を高めるためには、少なくともサイプ(4) の下部は、サイ·プ底(B)からサイプ(4)戻さHの25 %の高さまでの部分全体を広幅部切とするのが望

サイブ(4)内壁面(7)における広幅部(5)はサイブ(4)内壁面(7)のあるが、広幅部(5)はサイブ(4)内壁面(7)の30~80%とするのが好ましい。広幅部(5)の面積がこれよりも小さくなると接地時にサイブ(4)の殆ど全面が閉じてしまい、サイブ(4)の排水効果が小さくなる。又広幅部が小さくなり、接地時に狭幅部(6)でサイブ(4)の面面が密着してサイブ(4)の面側の小ブロック(9)の動きを抑制するを協力が小さくなり、偏摩耗を防止する効果が小さくなる。

サイブ(4)の上部に広幅部(5)を設ける時は狭幅部(6)の上端までの深されは、サイブ(4)深さHの30%以下であることが望ましい。この深されが大きいと、石噲みを生じ易くなり、偏摩耗が発生する成もある。

狭幅部(6)の下端の位置はサイブ底(8)からサイブ 深さHの50%より下にあるのが望ましい。狭幅 部(6)の下端がこれよりも高い位置にあると、早期 に狭幅部(6)の下端までトレッドゴムが摩耗してし

められた時、狭幅部(6)のみが閉鎖して、広幅部(5) は閉鎖されないため、広幅部(5)を通じて貯水性及 び排水性が確保される。また第1図のごとく、サ イプ(4)のトレッド表面に開口する部分に狭幅部(6) と広幅部(5)が共に存在する場合は、接地時に狭幅 部(6)の開口部が閉鎖されても、広幅部(5)の開口部 は閉鎖されないため、広幅部⑤の開口部のエッジ 効果は失われなず、これら貯水、排水性およびエ ッジ効果により、タイヤの温潤路における駆動、 制動性能が向上する。同時に接地時に閉鎖された 狭幅部(6)の摩擦力により、サイプ(4)の両側の小ブ ロック(9)のゴムのタイヤ周方向の動きを抑え、ト カアンドヒール摩耗等の偏摩耗を防止する。更に サイプ(4)のトレッド表面に近い部分に狭幅部(6)を 配置することにより、トレッド表面のサイプ(4)の 開口幅が狭くなり、サイブ(4)の石噲みを防止する ことができる。

#### (発明の効果)

本発明の幅の異なる部分を有するサイブを備え た空気入りタイヤによれば、トウアンドヒール摩 まい、広幅部50のみが残り、サイブ(4)全体の幅を広くしたのと同じ状態になるため、トウアンドヒール魔耗等の偏摩耗及び石噛みが発生し易くなる。

第2 図に示すように、広幅部的は狭幅部的から その内面が両側に拡がるように設けることもでき るし、第12 図に示すように狭幅部的の片側に拡 がるように設けることも可能である。また狭幅部 的から広幅部的への移行は階段的に移行する必要 はなく連続的に移行してもよい。一枚のサイブ(4) で狭幅部的を2 個所以上に分割して設けることも できる。

本発明のタイヤの幅の異なる部分のあるサイブ (4)は、タイヤの略幅方向に沿って設けるのが、タイヤのウェット性能の向上には望ましいが、タイヤの略周方向に沿って、或いは周方向に対して斜め方向に設けることも可能である。

#### 〔作用〕

本発明の幅の異なる部分を有するサイブを備えた空気入りタイヤによれば、タイヤの接地部で接 地圧によりトレッドゴムが変形してサイブ(4)が狭

耗等の偏摩耗や石嚙みの発生の腐なしに、サイブ の貯水、排水性を高め、タイヤの湿潤路における 駆動、制動性能を高めることができる。

### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明のタイヤの一例のトレッドの1つのブロックの斜視図、第2図及び第3図は同A-A及びB-B断面図、第4図は同C-C断面図である。第5図は本発明のタイヤのサイブの他の実施邀様の長手方向の断面図、第6図は同D-D断面図、第7図は本発明のタイヤのサイブの別の実施邀様の長手方向の断面図、第8図は同E-E断面図、第8~11図は本発明のタイヤのサイブの更に別の実施邀様の長手方向の断面図、第12は同幅方向の断面図である。

(1) ……主 溝 、

(3) …. ブロック、

(4) …サイプ、

(5)……広幅部、

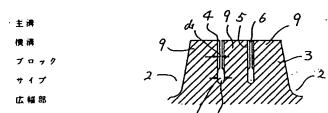
(6) ……狭幅部、

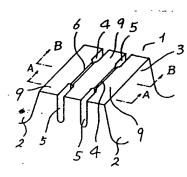
(7) \*\*\*\*内壁面、

(8) …サイブ底、

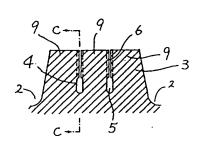
(9) …小ブロック。

第2図

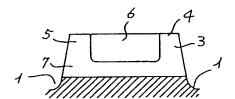


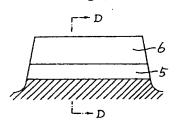


第4四



第3図

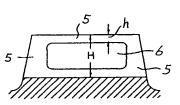




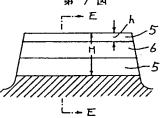
第6図



第 9 図



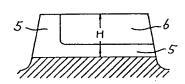
第7図



第 8 図



第10 図



第12図



